



夢清らかに 今庄っ子

今庄小学校 学校だより 第3号 ~ 令和5年4月14日

自分の命は自分で守れるよう(1, 2年)

13日に1・2年生が歩行訓練を行いました。駐在所の所長さん、交通指導員さん、役場の職員の方にご指導をいただき、学校から児童館を往復しました。初めに教室で、指導員の方から歩行中のいろいろな場面において気をつけることを習いました。歩行者が右側を歩く意味や道路上にある信号や標識の見方など具体的に分かりやすく教えてくださいました。その後、実際に今庄の町中を歩きました。信号での横断や踏切の渡り方では習ったことに気をつけて歩きました。踏切では歩いている内に中の方によって行ったり、渡っている途中で警報機が鳴り出したりしました。その都度、指導者の方からどのように行動したらよいかを教えてもらっていました。特に路上駐車が合った場合には車の脇から急に出るのではなく、安全をしっかりと確認することや路上駐車があっても車と道路端に間があるときはそちらを通ることなど、状況に応じた歩行が必要なことを実感できていたようです。この日に習ったことを忘れず、普段慣れた道であっても、油断することなく車が来ないかよく見て横断するなど、自分の命をしっかりと守る行動ができるようになってほしいと思います。指導してくださった皆様、ありがとうございました。



みんなの願い〜けんかのない、なかのよい学校に〜

11日の始業式に下のような話をしました。

春休みに2年生から6年生のみなさんに「この今庄小学校をどんな学校にしたいですか。どんな学校だったらいいなと思いますか。」という宿題を出して、みんなに書いてもらいました。「一人一人が一生懸命に書いてくれたなあ」「今庄小学校のことを真剣に考えてくれたんだなあ」ということが伝わってきました。とっても嬉しかったです。そんなみなさんとまた一緒に学校生活を送れることがとても楽しみになりました。その中でこんな学校にというものを一つ紹介します。「けんかのない、なかのよい学校にしたいです。」この思いは先生と一緒にです。先生もこんな学校だったらいいなと思います。でもね、けんかのないというのは難しいと思うのです。世の中にはいろいろな考えの人がいます。みなさんも一人一人違いますよね。違うのはだめではなく、違っていいのです。ですから時にはけんかもあります。言い争うことも出てくることでしょうか。そんなときでも大事なことがあります。こんなことを書いてくれた子がいました。「仲直りできる。自分たちで解決できる。」仲直りできるということがとっても大事なのです。けんかをしても仲直りができる。そうなってもらえると嬉しいです。そして何か困ったことが起こったら自分たちの力で解決することができるのはものすごい力です。ただ、自分たちの力で解決できないときは先生を頼ってください。この2年間みなさんを見てきましたけど、けんかをしても仲直りができるというのはみんなだったらきっとできると思います。先生は信じています。そのような学校が実現できたら、この今庄小学校は日本だけではなく世界で一番素晴らしい学校になります。みんなですんなり学校を目指しましょう。

小学校初めての給食

本日から1年生の給食が始まり、それにちなんで「入学・進級お祝い給食」というものでした。1年生は初めてということもあり、4時間目の途中から準備を開始し、早めに食べ始めました。子どもたちは「おいしい」と言っていました。中には苦手な食材がある子もいたようです。一人一人食べられる量は違いますが、しっかりと食べて健康に育ってほしいことを願います。

